

## 完了報告書

日本財団 会長 笹川 陽平 殿

報告日付:2021年4月7日

事業ID:2020532936

事業名:献血・骨髄バンクドナー登録の社会的

団体名:一般社団法人SNOWBANK

代表者名:荒井 善正 印

TEL:080-5410-4879

事業完了日:2021年3月31日

事業費総額	: 12,872,020円	収支計算書の黄のセルの値
自己負担額	: 2,575,020円	収支計算書の緑のセルの値
助成金額	: 10,297,000円	収支計算書の赤のセルの値。千円未満は切捨
助成金返還見込額	: 1,373,000円	(収支計算書の青のセルの値)

### 1.事業内容

助成契約書記載の事業内容(予定)と、事業完了時の事業内容(実績)を対照可能とするため、助成契約書と一緒に綴じている「事業計画」の事業内容欄を転記した上、体裁を変えずに結果を記入してください。

なお、事業内容を複数設定している場合は、各事業内容ごとの完了時の実績を個別に記入してください。事業内容が4つ以上ある場合は、一つの事業内容ボックスに複数ご記載頂いて構いません。

#### ■事業内容1

##### (1)助成契約書記載の事業内容(予定)

東京雪祭SNOWBANK PAY IT FORWARD2020  
(1)時期:2020年11月14日～15日  
(2)場所:代々木公園  
(3)内容:アスリート(プロスノーボーダー)による献血・骨髄ドナー登録の周知・啓発イベント

##### (2)事業完了時の事業内容(実績)

東京雪祭SNOWBANK PAY IT FORWARD2020  
(1)時期:2020年11月14日～15日  
(2)場所:代々木公園  
(3)内容:アスリート(プロスノーボーダー)による献血・骨髄ドナー登録の周知・啓発イベント  
動員数:2000万人  
受付数:312名  
献血実施数:271名  
骨髄ドナー登録数:85名

##### (3)成功したこととその要因

コロナ禍での実施で、会場設備に会場ゲートや検温・アルコール設備等、最善の注意と準備ができた事で安全に目的を達成することができた。

##### (4)失敗したこととその要因

コロナ禍で開催が直前まで決定できず、スポンサー獲得や告知やPRには力を入れることができなかった。その結果、新規来場者によるアプローチが弱く骨髄ドナー登録数は目標は達成しなかった。また、説明員の課題も見えてきた。

##### (5)事業内容詳細

東京雪祭SNOWBANK PAY IT FORWARD2020報告書を添付致します。

## ■事業内容2

### (1)契約時の事業内容

SNOWBANK COTSU FES  
(1)時期:2021年4月  
(2)場所:クラブチッタ川崎  
(3)内容:著名音楽アーティストによる献血・骨髄ドナー登録の周知・啓発 イベント

### (2)事業内容の実施(完了)状況

新型コロナウイルス感染拡大を収束するべく、実行委員、スポンサーとの協議の結果中止。

### (3)成功したこととその要因

アーティストを巻き込んだ事前告知により、今までと違う層に音楽を通して、献血・骨髄登録の啓発が広がった。

### (4)失敗したこととその要因

イベントは中止となったが、継続的に実施できる新たな企画が立ち上がった。

### (5)事業内容詳細

チケット完売により払い戻し手数料、会場キャンセル費用支払い  
社会環境の変化にも関わらず、血液事業は止めてはならない為、参加予定アーティストに協力を募り、事業内容3に繋がった。

## ■事業内容3

### (1)契約時の事業内容

SNOWBANK献血プロジェクト  
(1)時期:2020年10月～2021年3月  
(2)場所:東京(13カ所)、大阪(9カ所)、宮城(2カ所)、広島(3カ所)、群馬(3カ所)、京都(3カ所)、神奈川(1カ所)献血ルーム計36カ所(3)内容:献血併行型骨髄ドナー登録会

### (2)事業内容の実施(完了)状況

SNOWBANK献血プロジェクト  
(1)時期:2020年10月～2021年3月  
(2)場所:東京(13カ所)、大阪(9カ所)、宮城(2カ所)、広島(3カ所)、群馬(3カ所)、京都(3カ所)、神奈川(1カ所)献血ルーム計36カ所 (3)内容:献血併行型骨髄ドナー登録会  
全国36箇所の献血ルームを活用し約6ヶ月間実施し、2231名以上の協力が得られた。  
(指定ルーム以外でも実施者あり)  
協力企業による配布ノベルティー、SNOWBANK限定ステッカー(2000枚)、KiUタイニーアンブレラ(2000個)、MOBSTYLESラバーバンド(200個)、STANCE(ソックス

### (3)成功したこととその要因

指定ルーム以外でもSNOWBANK献血プロジェクトを実施されて方が多くSNSで発信が多く。  
総数は2231名をはるかに超えていることが考えられる

### (4)失敗したこととその要因

事前告知と準備に時間がなく活用しきれていない。次年度に向けて年間を通じてのスケジュールを組みたい。

### (5)事業内容詳細

SNOWBANK献血プロジェクトの報告書を添付致します。

■事業内容4

(1)契約時の事業内容

SNOWBANKかたりペプロジェクト  
 (1)時期:2021年1月～2021年3月  
 (2)場所:講演依頼があった中学校・高校・大学・企業  
 (6カ所)予定  
 (3)内容:SNOWBANK代表荒井DAZE善正による講演会

(2)事業内容の実施(完了)状況

SNOWBANKかたりペプロジェクト  
 (1)時期:2021年1月～2021年3月  
 (2)場所:講演依頼があった中学校・高校・大学・企業  
 (6カ所)予定  
 (3)内容:SNOWBANK代表荒井DAZE善正による講演会  
 2020年11月仙台市立仙台工業高等学校  
 2020年12月川崎市立橋高等学校  
 の2校で実施した。仙台では献血バスを翌週に来るタイ  
 ミングだったので例年より献血数が多く取れたとのこと。  
 その後コロナ再拡大により緊急事態宣言が発令されて  
 講演が実施出来なかった。



(3)成功したこととその要因

献血バスが事前に来る予定の学校で講演が出来て効果が大きくなった。

(4)失敗したこととその要因

講演は多数の聴衆を集めることになるのでクラス単位で聞いて貰う為Zoomなどのシステムが使えなかったのが想定外だった

(5)事業内容詳細

2020年11月仙台市立仙台工業高等学校 参加者約400名  
 2020年12月川崎市立橋高等学校 参加者約300名  
 の2校で実施した。

2.契約時事業目標の達成状況:

(1)助成契約書記載の目標

1. 東京雪祭SNOWBANK PAY IT FORWARD2020
  - ・毎年の目標である献血222名、骨髄バンクドナー登録111名の獲得
  - ・出演する著名人の意識を変え、イベント後も自ら発信する関係づくりの構築
2. SNOWBANK FES
  - ・著名音楽アーティストのファンを集め、献血・骨髄バンクに興味がなかった人々に献血者・ドナー登録してもらう
  - ・献血50名、骨髄バンクドナー登録50名の獲得
3. SNOWBANK献血プロジェクト
  - ・1300名の献血・ドナー登録獲得
4. SNOWBANKかたりペプロジェクト
  - ・毎月1～2箇所の学校や企業で講演を行い延べ1000人以上の方に講演
  - ・講演後には感想やアンケートを行い、聴衆の60%が献血・ドナー登録するよ

(2)目標の達成状況【700文字以内】

入力文字数	328	文字数チェック	OK
1. 東京雪祭SNOWBANK PAY IT FORWARD2020 ・献血は目標を言い聞かせる271名を獲得出来た。骨髄バンクドナー登録も10回目の開催にも関わらず85名を獲得 ・イベント終了後もアーティストや著名人のSNS投稿により会場に来ていなかった方への普及啓発にもつながった			
2. SNOWBANK FES ・SNOWBANK FESは中止になったが代わりに出演予定だったアーティストとYouTubeライブなどを行いSNOWBANK献血へ誘導できた。			
3. SNOWBANK献血プロジェクト ・2231名の献血を獲得出来た。			
4. SNOWBANKかたりペプロジェクト ・コロナの影響により2会場の実施ではあったが約700名の生徒に伝えることが出来た。			

### 3.事業実施によって得られた成果

東京雪祭やSNOWBANK献血プロジェクトにより昨年SNOWBANKの年間活動で獲得した約300名を大きく上回る2502名の献血者や骨髄ドナー登録者を獲得することが出来た。そして活動に参加した音楽アーティストや著名人の意識も高まり様々な発信をしてもらえたことで今まで関わる事がなかった若年層への普及啓発につながり数字以上の効果を生み出した。さらにSNOWBANK献血プロジェクトのアップデートにより企業などの協力を得やすくなる基盤が出来た。活動に参加した学生達が自主的に意見し行動し始めてくれた。

### 4.活動を通じて明らかになった新たな課題と対応案

コロナ渦での普及啓発にウェブによる発信の仕組みを構築する必要性を感じた。  
学生が自主的に考え行動出来る場をもっと増やす必要がある。

### 5.事業成果物

#### (1)助成契約書記載の成果物名称

1. 報告書等(個人情報に配慮した上で当団体ウェブサイトSNSに掲載)
2. 報告書等(個人情報に配慮した上で寄付者等に郵送)
3. 各イベント会場でチラシ配布(約3,000枚)。



#### (2)事業完了時の成果物名称

1. SNSを通じて献血・骨髄バンクドナー登録数等を周知
2. 実施報告書を作成して寄付者等に郵送で送付
3. 東京雪祭SNOWBANK PAY IT FORWARDチラシ約1,500枚作成し会場で配布。

#### (3)未作成となった要因

SNOWBANK FESが中止になりチラシ等の作成は行わなかった。

#### (4)成果物を登録したウェブサイトのURL

成果物の登録方法については、こちらをご確認ください→ [https://www.nippon-foundation.or.jp/app/uploads/2019/03/gra\\_gui\\_01-1.pdf](https://www.nippon-foundation.or.jp/app/uploads/2019/03/gra_gui_01-1.pdf) (なお、事情により、公開が困難な成果物に関しては、表紙のアップロードをお願いいたします。)

上記で登録したURLをご記載ください。